

必修化される柔道教員の確保・養成は

指導者研修会を受講し、制度上問題はない



諸木 悦朗 議員

平成24年度から実施される中学生の武道の必修化において、本町は柔道を選択している。全国でも柔道は、授業やクラブ活動等で死亡事故などが発生しているが、指導者である体育教師の確保、養成はどのようにしているか。

実技や指導方法等 講習を受けている

教育長

有段者はいないが、教師は教員免許を取得する際に、実技や指導方法等を学んでいる。また、県が実施している指導者研修会を受講しており、制度上問題はない。

設備や用具は 整っているか

諸木議員

畳の購入等予算化されていない学校があるが、3校の畳の状態は良かったのか、安全面に問題ないか。

設備等安全面に 問題はない

教育長

本町が柔道を選択した時点で、指導主事や学校長が畳の状態や武道館等安全面については確認している。

授業時の安全 マニュアルは

諸木議員

中学生は、生徒ひとり一人運動神経や体格等に差異がある。生徒の個性を十分把握し、心身ともに発達する時期であり、授業時の安

全マニュアルはどのようになっているか。

無理のない指導と 基本を重点に指導する

教育長

頭を打たないなど安全を基本とし、受け身を重点に指導する。無理のない指導計画のもと、柔道の特性や理論など段階的に指導し、寝技や投げ技等基本を重点に指導する。



柔道の練習風景

補助員を置く 考えはないか

諸木議員

体育教師一人で20人から30人の生徒を指導すると思うが、事故防止の観点から、有段者等補助員をつけて指導する考えはないか。

補助員の考えはない

教育長

大崎中には教師2名と用務員1名の有段者がおり、必要があるときは、何らかの補助がもたらえると考える。

3校の交流授業は 考えていないか

諸木議員

平成26年度から中学校統合が始まり、今の一年生は一緒に学ぶことになる。3校の交流を踏まえ、柔道の授業をいづれかの学校で一緒に行なえば、3人の教師の指導力向上や生徒に目配りができ安全面に繋がると思うが、合同での授業は考えていないか。

団体種目での交流を 考えている

教育長

交流は考えているが、団体種目でない柔道の授業については考えていない。

航空防除の成果は！

諸木議員

5月に実施された松くい虫の航空防除について成果は出ているか。また、松毛虫に対する効果はどうであったか。

松毛虫にも効果があつた

町長

松くい虫の航空防除により町有林側で大量の松毛虫が死んでおり、松くい虫はもとより、松毛虫にも効果があつたと考えている。

国有林・町有林の 薬剤は統一できないか

諸木議員

町有林側と国有林側では薬剤の種類が違っていると聞いている。昨年、国有林側では松毛虫が異常に発生するなど、

航空防除の成果が薄れてきている。国有林側の薬剤を以前と同じにすることを、国に要望できないか。

関係機関に対し 要望している

町長

国有林側で異常発生した松毛虫については、九州森林管理局と協議しているが、国としては、人や物・自然に優しいものに変えてきた経緯があり、薬剤を変更するところまでは協議できていない。

今後の対策は

諸木議員

昨年同様に松毛虫が異常発生した場合、どのように対応するか

今後とも国・県に 要望する

町長

今後も薬剤散布を要望するとともに、住宅付近については地上防除を行うなど、努力していきたい。